

研究課題名	Status DS10 および DRIVEN-FROW M8-Z の新規使用方法の開発
研究の意義・目的	簡易薬物定性キットである、Status DS10 および DRIVEN-FROW M8-Z の新規使用方法を開発することが目的です。死因究明やその後の薬物検査において、大きく貢献することができます。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2025年3月31日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2020年4月～2022年3月に大阪公立大学医学部法医学で、司法解剖された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	死因鑑定の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：【尿・心膜液・血液・硝子体液・左右胸腔内液・腹腔内液・脳脊髄液】 診療情報等：【年齢、性別、死因、死後経過時間、発病後経過時間】
試料・情報の他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、共同研究機関関東化学株式会社に中毒学的検査結果の情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は関東化学株式会社と共同で行う研究です。 共同研究機関：関東化学株式会社 研究責任者：前田 侑子 労務提供の内容：製造会社からの情報収集（市場品質確認など）、他施設での状況調査による課題抽出・新規使用方法の協議
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 法医学 研究責任者 谷 直人
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪公立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究は、関東化学株式会社より研究資金および資材(検査キット)の提供および一部研究内容に関する労務提供を受け実施しています。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 法医学 (担当者氏名) 谷 直人 メールアドレス： gr-med-legalmed@omu.ac.jp